

滋賀県病院協会報



発行所
滋賀県病院協会
津市京町四丁目3-28
(滋賀県厚生会館)
TEL 077-525-7525
http://sbk.co-site.jp/
発行人 会長 長尾 昌壽

会長就任挨拶



一般社団法人
滋賀県病院協会
会長 長尾 昌壽

この度、平成26年4月に滋賀県病院協会の会長に就任いたしましたのでご挨拶申し上げます。

当協会は昭和25年3月6日に設立され、60年余にわたり事業が継続されてきていますが、初代会長の千葉忠恕先生（大津赤十字病院）から代を重ねて現在第19代会長ということになります。錚々たる歴代会長の業績を拝察するに、私自身の浅学非才振りがより鮮明になってきていますが、副会長の片岡慶正先生（大

津市民病院）及び濱上洋先生（長浜赤十字病院）をはじめ関係各団体の皆様方のご支援ご協力を賜りながら職責を果たして参りたいと存じますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ご承知の通り我が国は人口減少社会、超高齢社会に突入していますが、いわゆる団塊世代が75歳以上の後期高齢者に仲間入りする「2025年問題」を見据えて、医療・介護の世界には大きな動きが始まっています。

このような中、病院を取り巻く環境は今後ますます厳しさを増すことになりそうです。

本年4月実施の診療報酬改定においては、重点課題として「医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実」が取り上げられました。いささか拙速に過ぎるの感がありますが、これは第六次医療法改正を先取りした形で設定されたもので、一定期間の経過措置を設けているとは言え医療・介護の現場に混乱を生じさせる危惧を抱きます。

とりわけ7対1入院基本料の算定要件厳格化に象徴されるように、それぞれの病院がそれぞれの地域においてどのような機能を果たしていくべきか、

私の主張

医療制度や診療報酬など昨今の「医療政治」の変遷について、私はどうにもその理解に乏しく本稿に適した主張は出来そうにない。最初の原稿執筆依頼から5年近くも逃げまわって来たのはそのためだ。ただ日常の医療行為そのものには人一倍興味があるので、拙文の代行でお許し願いたい。

病室の風景は日々めまぐるしく移ってゆく。もちろん、いつも灰色の風景ばかりではない。時には希望に満ちた明るい風景が垣間見えることもある。しかし、高齢者の入院とごつごつと関係して

その選択と決断が迫られているように思われます。滋賀県内58病院の中で7対1入院基本料を届出している15病院（県内全病院の25.9%に相当）に対して、本年5月時点における意向をアンケート調査いたしました（回答率100%）。その結果、「算定要件を満たすことが困難あるいは無理」と判断している病院が20%ありました。要件を構成する項目における算定要件を満たす難易度については、「重症度、医療・看護必要度」に「ターゲティング」が難度の高なものとして挙げられました。又、特定除外の見直しや短期滞在手術等基

連携の推進、医療事故調査制度の創設、新たな財政支援制度の創設など、病院にとって重要な項目が相当多く盛り込まれているので注視しておかねばなりません。詳細については紙面の都合で割愛させていただきますが、それぞれの病院の存在意義にも深く関わることでありますので、他の医療・介護関連団体と共に、当協会も県域全体あるいは各地域に設けられる「協議の場」に積極的に参画し、それぞれの地域における望ましい医療・介護体制の構築に寄与していくことが求められていると考えます。

このような中、長年当協会として実施してきた事業も着実に実行していかたいと思います。即ち、医師不足、看護師不足への対応はやはり最重要課題として位置づけられます。又、女性医師を積極的に医療従事者が働きやすい職場環境作りが挙げら

れませんが、その一助と期待される今年度受託事業として「医療機関の勤務環境改善支援センター」を立ち上げることにしています。滋賀県内への医師定着向上を目指して、研修医や若手医師に対する「研修医及び若手医師のためのフォーラム」、「レジデント（専修医）育成病院連携プログラム作成」、「臨床研修病院合同説明会」等の事業、あるいはより良い教育を行うための「臨床研修指導医養成講習会」、「臨床研修指導医フラッシュアップセミナー」の開催も大切にしていきたいと思っております。その他、病院業務を遂行していく上で重要な案件として各種研究会（医療安全対策、院内感染防止対策、病院機能評価受審対策、医事研究会、等々）の開催や将来の発展に必須と考えられるICTを利用した地域医療・介護ネットワークの構築と維持等の事業も継続して取り組むべき課題と考えています。

当協会としては、滋賀県保健医療計画をはじめ地域の保健・医療・介護の充実発展に寄与すべく上述の通りさまざまな事業の展開を図っていきますが、このためには、滋賀県行政、滋賀県医師会、滋賀医科大学その他関連関係団体との緊密な連携が必須のものとしてあります。

平成26年度 一般社団法人
滋賀県病院協会通常総会 祝辞

滋賀県健康医療福祉部長
多胡 豊章

平成26年度一般社団法人滋賀県病院協会通常総会が、盛大に開催されましたことを心からお祝い申し上げます。

病院協会の皆様方には、日頃より、本県の保健・医療・福祉行政に格別のご支援とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、県の組織改編により、今年度の部の名称を「健康福祉部」から「健康医療福祉部」と「医療」という名称をいれさせていたが、医療に関する行政としての役割をしっかりと担っているよう改めて明示させていただいたところであります。併せて課についても、医療に関わる所掌事務を再編し、業務を充実できるような体制強化を図ったところであります。また昨年12月に制定された「がん条例」を受けて、「がん・疾病対策室」を新設し、総合的ながん対策を推進しようというところにもなっております。

一方、現在、医療・介護一括法案が国会において審議されておりますが、その中で考えられている新たな基金の創設によって、2025年を展望して医療、具体的には病床の機能分化・連携、在宅医療・介護の推進、医師・看護師等の医療従事者の

このように、病院を取り巻く環境は今後ますます厳しさを増すことになりそうです。

本年4月実施の診療報酬改定においては、重点課題として「医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実」が取り上げられました。いささか拙速に過ぎるの感がありますが、これは第六次医療法改正を先取りした形で設定されたもので、一定期間の経過措置を設けているとは言え医療・介護の現場に混乱を生じさせる危惧を抱きます。

とりわけ7対1入院基本料の算定要件厳格化に象徴されるように、それぞれの病院がそれぞれの地域においてどのような機能を果たしていくべきか、

このことを言う「欲しい」というのがSさんの強い希望だとのことであった。滞在先のインドから急遽帰国した長男との話し合いをしたのは、よく晴れた日の朝だった。長男

結婚式まで伸ばしてほしい旨を伝えて来た。長男夫婦の意向をうけて、4人部屋に入院していたSさんにベッドごと個室に移動していただくことになりました。私はSさんと検査後初めて正面から話をした。Sさんは右を下に横臥し目を閉じたまま黙って私の話を聞いていたが、解かって頂けたかと思

うる。Sさんは告知以来はじめて「ありがたうございませう」とはっきりした口調で答えてくれた。

孫娘の眼もここに遺伝といふかたちで確かに伝えられたSさんの生命。とはいっても、Sさんの、Sさんの枕元に式を終えて友人達に祝福を受ける孫娘夫婦が晴れやかな表

情で写真に収まっていた。長男のお嫁さんは「私に似て美人でしょ」と悪戯っぽく自慢したが、孫娘のくっきりした眼もとは明らかにSさんのものであり、それを伝えると、Sさんは告知以来はじめて「ありがたうございませう」とはっきりした口調で答えてくれた。

孫娘の眼もここに遺伝といふかたちで確かに伝えられたSさんの生命。とはいっても、Sさんの、Sさんの枕元に式を終えて友人達に祝福を受ける孫娘夫婦が晴れやかな表

主張なき私の主張



医療法人社団昂会湖東記念病院 院長 村上 知行

急性心不全のため近医の紹介で入院してこられた。（中略）…Sさんの病状は、大腸癌が肝臓に転移し生命予後は末期状態にあることがわかったのである。（中略）…S

は、自分と家族が直面している現実を踏まえて、癌は告知して欲しいこと、姑息的な手術は受けさせたくないこと、一方で何もしないで、残された

念を押す私の問いかけにもついで口を開くことはなかった。長い沈黙の後で、Sさんの閉じられた左眼の縁から涙がにじんでくるのを見た私は十分

（2頁へ続き）

平成26年度病院協会通常総会を開催

平成26年5月28日(水)

一般社団法人滋賀県病院協会の通常総会は、平成26年5月28日(水)に滋賀県健康医療福祉部多胡豊部長をお迎えし大津プリンスホテルにて開催された。

先ず定足数が(会員58名出席56名(委任状15名含む)定款第17号に定める過半数に達している旨を報告後、長尾会長の挨拶、続いてご来賓の多胡部長から祝辞を頂いた。

議長には伊達成基氏(長浜市立湖北病院長)、議事録署名人には由利和雄氏(滋賀八幡病院長)と馬場信雄氏(大津赤十字志賀病院長)が選出され、左記の議案・報告事項が審議され、いずれも可決承認され総会は無事終了した。

副会長に再任いただき

副会長 片岡 慶正



この度、再び副会長の大役を仰せつかりました。長尾昌壽会長、濱上洋副会長のご指導の下、精一杯努力したいと考えています。このお二人の傍で、大先輩の豊富な経験と知識を学ばせていただける絶好の機会をお与えいただいたものと深く感謝しております。本年度診療報酬改定は2025年問題克服に向けて国を挙げた医療制度の急加速度的変革の様相です。医療機関の機能分化と連携、在宅医療の充実を含めた医療提供体制の再構築、地域包括ケアシステムを含めて医療から介護までシームレ

副会長に就任して

副会長 濱上 洋



この4月、会長に就任した長尾先生の後を受けて、病院協会の副会長に就任いたしました。また引き続き5月の総会において再選して頂きましたので、一言ご挨拶申し上げます。

平成15年の病院長就任以来病院協会の役員を務めておりますが、自身の病院の経営もままならぬ状況が続く中、滋賀県下58病院の医療の質の向上と病院運営への貢献を担ってゆく重責を鑑みて、

理事に就任して



理事 清水 和也

1年間監事を務め、このたび理事に就任致しました。監事としては、最後にただ一度だけ会計監査を行った以外は何をする事もなく気楽に過ごしております。

今後何か一つでも提言できればと思っております。

(公立甲賀病院長)



理事 宮下 浩明

この度理事に就任させていただきます。昨年は監事として一年を過ごし、県内の病院間の情報共有ができたことをはじめ諸先輩方から様々なことを教授いただき学びの一年を過ごさせていただきました。これからは理事として当協会と地域医療のために尽力いたしますのでご指導をよろしくお願い申し上げます。

引き続きご指導の程よろしくお願い申し上げます。

(近江八幡市立総合医療センター病院長)



理事 石川 浩三

本年4月に大津赤十字病院の院長に就任し、この度は病院協会理事に選出されました。副院長時代からすでに諸先生方にはいろいろご指導を賜っておりますが、今後は理事として微力ながら滋賀県病院協会の運営に尽力を尽くす所存でございます。

引き続きご指導の程よろしくお願い申し上げます。

(大津赤十字病院長)



理事 平野 正満

本年5月から草津総合病院の院長に就任いたしました。どうか宜しくお願ひ申し上げます。さらに滋賀県病院協会の理事にご指名いただき、厚く御礼申し上げます。私は12年間、専ら湖南地域の地域医療、救急医療に従事して参りました。医療行政や保険制度に関して未熟ではございますが、病院協会の諸先輩方にご指導を仰ぎながら重責を全うしたいと存じます。病院間で情報共有をはかりながら、病院資源を有効に利用できる仕組み作りが私の夢でございます。今後ともご指導ご支援を願ひ申し上げます。

引き続きご指導の程よろしくお願い申し上げます。

(草津総合病院長)



監事 矩 照幸

この度、滋賀県病院協会の監事に就任させていただきました。本年四月に守山市民病院院長に就任し、病院内外における多くの課題を実感しながら、その重責に身の引き締まる毎日を送っております。これから病院協会の諸先輩の先生方のご指導をいただき、微力ながら監事の責務を果たすべく努力してまいります。

引き続きご指導の程よろしくお願い申し上げます。

(医療法人友仁会 友仁山崎病院長)



監事 野々村和男

この度、病院協会監事に指名をいただきました。本年四月に守山市民病院院長に就任し、病院内外における多くの課題を実感しながら、その重責に身の引き締まる毎日を送っております。これから病院協会の諸先輩の先生方のご指導をいただき、微力ながら監事の責務を果たすべく努力してまいります。

引き続きご指導の程よろしくお願い申し上げます。

(守山市民病院長)

一般社団法人滋賀県病院協会役員名簿

(役員期間 自：平成26年5月28日～至：平成28年5月総会時まで)

Table with 4 columns: 役職 (Position), 所属 (Affiliation), 氏名 (Name), 担当業務 (Assigned Duties). Lists various hospital leaders and their roles within the association.

監事に就任して

(1頁より続き) 医療需要を踏まえ、目指すべき体制やその実現に必要な施策を明らかにするため、地域医療ビジョンを平成27年度に策定することとしていますが、これについても、皆様方のご協力を得なければ、とうてい策定できるものではありません。何とぞ、皆様方のお知恵をいただきますよう、また、地域の医療福祉連携において重要な役割を果たしていただくことを期待しております。皆さまは、滋賀の医療を支える、正に実行部隊であり、その高度な専門知識と豊富な経験を生かし、地域医療の安定確保と、保健医療の一層の向上に引き続きご尽力賜りますようお願い申し上げます。

平成26年度 滋賀県病院協会事務長部会役員名簿

Table with 4 columns: 役職名, 所属病院名, 所属病院役職名, 氏名. Lists members of the Executive Committee including 大村英幸, 北村善隆, etc.

病院協会 事務長部会

部会長に就任して

大村 英幸



このたび、部会長に就任いたしました独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)・ジェイコー)滋賀病院の大村でございます。病院協会の役員としては昨年度に副部会長を務めさせていただきました。部会の活動を通じて、部会の活動を

副部会長に就任して

北村 善隆



副部会長に就任させていただきます。独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院(独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院)の理事として、昨年度に副部会長を務めさせていただきました。部会の活動を通じて、部会の活動を

副部会長に就任して

堀 重忠



このたび、副部会長に就任させていただきます。独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院(独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院)の理事として、昨年度に副部会長を務めさせていただきました。部会の活動を通じて、部会の活動を

副部会長に就任して

川西 良子



今年度、看護部長部会の部会長をさせていただきます。滋賀県立総合医療センターの理事として、昨年度に副部会長を務めさせていただきました。部会の活動を通じて、部会の活動を

副部会長に就任して

太田 悦代



このたび、看護部長部会の副部会長をさせていただきます。滋賀県立総合医療センターの理事として、昨年度に副部会長を務めさせていただきました。部会の活動を通じて、部会の活動を

副部会長に就任して

園田 良子



このたび、看護部長部会の副部会長をさせていただきます。滋賀県立総合医療センターの理事として、昨年度に副部会長を務めさせていただきました。部会の活動を通じて、部会の活動を

平成26年度 滋賀県病院協会看護部長部会役員名簿

Table with 4 columns: 役職名, 所属病院名, 所属病院役職名, 氏名. Lists members of the Nursing Directors Committee including 川西良子, 太田悦代, etc.

看護部長部会

部会長に就任して

川西 良子

皆様方のご支援、ご協力を賜りながら頑張りますので、よろしくお願いたします。

副部会長に就任して

園田 良子

このたび、看護部長部会の副部会長をさせていただきます。滋賀県立総合医療センターの理事として、昨年度に副部会長を務めさせていただきました。部会の活動を通じて、部会の活動を

滋賀県院内感染推進事業報告 「2年間の薬剤耐性菌サーベイランスを実施して」

滋賀県立成人病センター 臨床検査部 感染制御認定臨床微生物検査技師 西尾 久明

滋賀県感染制御ネット ワークでは、平成18年度から県内の医療施設を対象に地域の医療関連感染対策に寄与してきました。病院協会から委嘱されたICD、ICN、ICMT(感染制御認定臨床微生物検査技師)、薬剤師などの運営委員がその事業を支えてきました。薬剤耐性菌サーベイランスについては、ネットワーク事業の一環として平成18年度から3年間にわたりESBL(基質拡張型βラクタマーゼ)産生大腸菌などの腸内細菌、緑膿菌およびセラチアについてそれぞれ調査を行い、滋賀県または各医療施設の実態を把握できたものと考えております。しかし、年々予算が縮小されていく中で、薬剤耐性菌サーベイランスは平成21年度からは継続することが困難となりました。さらに、職場環境や卒後教育あるいは施設基準の見直しや人材確保等問題山積していますが、日々取り組んでいます。部長会を通して各施設のさまざまな取り組み等情報共有の場になればと願っています。みなさまと共に努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

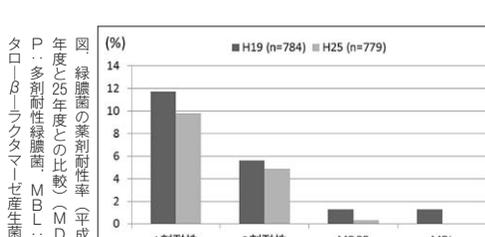


図 緑膿菌の薬剤耐性率(平成19年度と25年度との比較)(MDRP:多剤耐性緑膿菌, MBL:メタロβラクタマーゼ産生菌)

一方、抗菌薬使用状況調査は、抗MRSA薬、カルベペネム系薬、キノロン系薬、ピペラシリン/タゾバクタム(25年度のみ実施)の4つの系統の抗菌薬について実施しました。詳細は各施設の報告書またはホームページをご確認ください。施設に思いが及ぶ、施設によりかなり異なることもわかりました。今後は、各施設の使用量が薬剤耐性率に与える影響についても検討していきたいと考えています。

受章おめでとうございます

※平成26年度春の叙勲

(平成26年4月29日)

藍綬褒章受章



病院協会前会長 廣瀬邦彦先生(現大津赤十字病院名誉院長・特別顧問)は、このたびの春の叙勲で栄えある藍綬褒章を受章されました。

瑞宝中綬章受章



ひかり病院 理事長・院長の十倉保宣先生は、同じく春の叙勲で栄えある瑞宝中綬章を受章されました。

※平成26年看護功績章

(平成26年5月12日)

(病院協会からの推薦者のみ)



滋賀八幡病院 木村恵美子氏

※平成26年度看護功労者知事表彰

(平成26年5月12日)

(病院協会からの推薦者のみ)



大津市民病院 松井 薫氏



市立長浜病院 岩嶋美津子氏



琵琶湖病院 村田 墨子氏



滋賀八幡病院 岩木 悦子氏

新任病院長の紹介

(平成26年4月1日付)

○大津赤十字病院

石川 浩三氏

○滋賀県立成人病センター

山本 孝吉氏

○守山市民病院

野々村和男氏

○医療法人社団仁生会甲南病院

渡田 正二氏

○医療法人友仁会友仁山崎病院

矩 照幸氏

(平成26年5月1日付)

○社会医療法人誠光会草津総合病院

平野 正満氏

(順不同)

病院協会今後の行事予定

○7月4日(金) 退院支援機能強化事業第1回検討委員会

○7月9日(水) 第2回看護部長部会

○7月16日(水) 第2回感染防止研修会(介護職員対象)

○7月19日(土) 第4回理事会(病院協会事務局)

○7月19日(土) 第5回病院協会臨床研修指導医講習会(ヒアザ淡海 宿泊研修)

○7月24日(木) 事務長部会第1回委員会

○8月19日(火) 第1回感染防止研修会(看護職員対象)

○9月3日(水) 第5回理事会(病院協会事務局)

○9月10日(水) 病院医療懇談会(大津プリンスホテル) 第3回看護部長部会

ソフトボール大会の開催

病院協会主催平成26年度(第28回)ソフトボール大会は、左記の日程で開催されます。

奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

■開催日時:平成26年9月23日(祝日・火)

■開催場所:高島市今津総合運動公園

※雨天の場合:平成26年9月28日(日)

病院名の変更

(平成26年4月1日付)

社会保険滋賀病院

↓独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院

と変更されました。

『超高齢化社会』を迎えるにあたって

〜地域医療のなかでの感染対策〜

感染制御ネットワークだより

(33)

守山市民病院 医療安全管理室 感染予防対策室 室長

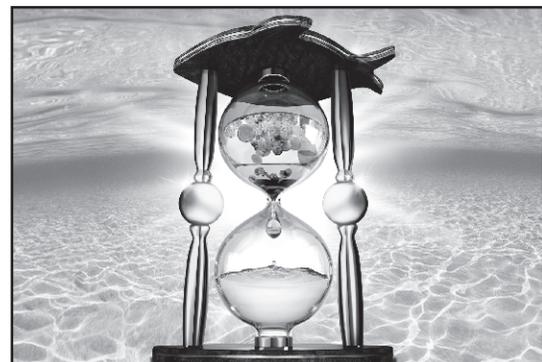
感染管理認定看護師 筒井 俊博

約800万人いるといわれている「団塊の世代」の人々。戦後ベビーブームだった1947年から1949年生まれの世代の方がすべて75歳以上の後期高齢者となるのが「2025年問題」です。医療や介護の面で、この「2025年問題」が深刻な課題となることは紛れもない事実です。高齢者を取り巻く社会環境や

生活環境がこれから大きく変貌し、まさに日本は世界のどの国も経験したことのない『超高齢化社会』をこれから迎えるようになっています。2025年には、全国のおよそ5人に1人が75歳以上の後期高齢者となることが国立社会保障・人口問題研究所による将来推計人口で試算されています。

このような状況を鑑みると、これからの感染対策は多様な高齢者の現状やニーズを踏まえつつ、今後の『超高齢化社会』に適合したものであるべきではないかと考えます。大学病院や2次3次医療機関のみが感染対策活動を積極的に取り組んでいるだけでは地域社会においては不十分です。急性期医療機関の後方支援と

△)による院内感染で死亡者が相次ぎ臨床現場で問題となつてから数々の薬剤耐性菌が出現してきました。岩田健太郎先生は、抗菌薬には4つのリスクがあると著書「99・9%が誤用の抗生物質」の中で述べておられます。1つは、「副作用のリスク」。発赤や下痢などの比較的軽い症状からアナフィラキシーショックや不整脈のような命にかかわる重大な副作用まで起こる場合があります。2つめは、「耐性菌発生のリスク」で、抗菌薬は使いつづけて効かなくなってしまうというやっかいな性質をもっています。これが薬剤耐性菌の出現



EPA・DHA製剤

ロトリガ® 粒状カプセル2g

(オメガ-3脂肪酸エチル粒状カプセル)

薬価基準収載

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。

2014年6月作成

【資料請求先】

武田薬品工業株式会社

医薬営業本部 東京都中央区日本橋二丁目12番10号 〒103-8668

